深西だより

学校通信　第６８号　令和８年１１月２５日（水）発行

きり拓き 創りあげる人に
考える力も 豊かな心も 強い身体も

北海道と関西の文化の違いを体験



１０月27～30日　３泊４日の日程で２年生が見学旅行に行ってきました。

初日は新千歳空港から伊丹空港へ飛び、そこから奈良公園・東大寺を見学し若草山で夕食。２日目の午前中は渡月橋から嵐山を散策ー八つ橋製作体験コースと、着物着付け体験に分かれたコース別研修。午後から関西方面の自主研修。３日目は清水寺を散策後、午後から USJ で夜まで楽しみ、大阪に宿泊。最終日は大阪城を見学し、伊丹空港から羽田経由で新千歳空港に戻ってきました。









奈良公園では鹿せんべいを見つけた鹿がすぐに寄ってきてびっくりしました。京都では着物を着て二年坂を歩いている時に、外国人に3回も声をかけられ一緒に写真を撮りました。大阪の道頓堀ではたこ焼きや串カツを食べました。清水寺では音羽の滝で「健康の水」を飲みました。USJ ではたくさんの乗り物に乗り、ニンテンドーワールドにも入ることができました。見学旅行を通じて、北海道と関西の文化の違いを体験することができました。

<2年生・松田理央・一已中出身>

出前授業で進路に向かうきっかけ作り





11月10日　本校の各教室を使い、「１・２学年合同出前授業」が行われました。上級学校に対する理解を深め、自身の進路に向けて動くきっかけとすることが目的です。各自が希望する２講座に１時間ずつに分けて参加し、専門的な内容の話や実技を体験する機会となりました。

臨床系では理学療法士と作業療法士の違いを学びました。先生がフレンドリーで、質問しやすく、話がわかりやすく楽しく講義を受けることができました。看護系では看護師の仕事や妊娠時の体の変化を学びました。重りをつけて靴下を履いたり、ハンカチを拾ったりする妊婦体験もしました。とても参考になりました。　＜２年生・相澤寧々・幌加内中出身＞

教養系では、身の回りにある小さな気になることから課題を広げて考えることを学びました。些細なきっかけがその地域の問題にまでつながるのが面白いと思いました。情報系では、簡易的なプログラミングを打ち込むことでゲームがどんどんできる楽しさを知りました。機会があれば、またぜひこのような授業を受けて勉強したいと思いました。

＜１年生・田中一知花・深川中出身＞

≪出前授業・内容≫

① 理工系「超高層ビルの秘密」
② 体育系「パフォーマンス発揮に関わるコンディショニング」
③ 情報系「ぷよぷよで学ぶプログラミング」
④ 教養系「ここから始まる未来!自分の違和感を行動に変える学び」
⑤ 臨床系「理学療法士と作業療法士の違い」
⑥ 看護系「看護師の仕事～妊娠中の身体と暮らしを体験しよう～」
⑦ 美容系「ヘアアレンジ体験」
⑧ 調理系「スパイスドリンク体験」
⑨ 保育系「子どもの音楽遊び～手遊びや音楽遊びを体験しよう～」

１２ 月の行事予定

４日（金）空気検査
９日（水）薬物乱用防止教室
１１日（金）スクールカウンセラー来校
１５日（火）学校諸納金等口座振替日
１７日（木）スクールカウンセラー来校
１８日（金）安全点検週間（～24日）
２２日（火）定例職員会議
２４日（木）冬季休業前全校集会
　　冬期講習開始（１・２年）
２５日（金）冬季休業（～１／14）



１０月26・29日の２日間、３年生の「人の発達と福祉」の授業で、車椅子・視覚障がい体験が行われました。実際に車椅子に乗り、スロープを利用して校舎に入るのにも、気づいていなかった段差や扉の位置などで、移動の困難さに気づくことができました。

＜発行者＞ 北海道深川西高等学校　　担当：総務部
＜電　話＞ ０１６４－２３－２２６３　＜ＦＡＸ＞ ０１６４－２３－２２６４
＜E-mail＞ hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp　　＜ホームページＱＲコード＞